

KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

Kumamoto green rotary·club district 2720 rotary international

The Weekly Bulletin

ロータリー：
変化をもたらす

2017~2018年度テーマ

国際ロータリー 「変化をもたらす」 R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

地区方針 「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」 R.I. 2720 地区 ガバナー 永田壯一

熊本グリーンRC 「ロータリーを楽しみ、会員相互の研鑽・親睦を深めよう」 熊本グリーンRC会長 河野景治

- 例会日：毎週月曜日 18:30~19:30
- 例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

- 創立：平成元年2月22日 ■会長：河野景治 ■幹事：中島三千代 ■会報担当：長野義文
- 事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2017年9月11日】

第1273回

2017-2018年度 第9回

【例 会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

「君が代」

「友と語ろう」（グリーンRCの歌）

来訪者紹介 (河野 景治 会長)

・ビジター

熊本北RC

中尾 潤一 君、村上 芳明 君

熊本東南RC 内田 信行 君、草村 安宏 君

・熊本グリーンロータークト（5名）

荒木 優祐 君、澤田裕美子 君

山下 大樹 君、大村 直暉 君

島添 景子 君

友情の握手

会長スピーチ (河野 景治 会長)

先週7日のガバナー公式訪問の4クラブ合同例会におきましては、ホストクラブとして会員の皆様に早い時間よりご参集、ご協力いただき誠にありがとうございました。おかげさまで松本パストガバナー補佐より、グリーンクラブがホストでよかったですとのお言葉をいただきました。また、10月にはIMを控えております。再びホストクラブとして大友ガバナー補佐を支え、会員全員で一致協力し実行したいと存じます。宜しくお願い申し上げます。また、北

ロータリークラブの中尾会長も新春合同例会の協力依頼にお越しいただいております。北クラブと我がクラブは数年来お互いにクラブ訪問・合同例会を重ねた間柄でもあります。理事会にも図って協力依頼に対応していきたいと存じます。そして本日は、今年度初めての熊本グリーンロータークトクラブとの合同例会です。荒木会長をはじめ多数のローターアクターが来訪されております。本日は今年度活動計画発表に訪問されました。会員の皆様にお勧めするのは、通常のローターアクト例会への出席です。月2回（隔週、木曜20時～）、開催しております。その例会に出席すると20代であるアクトの考え方や物事への取り組み方、フレッシュな感性に直接触れることが出来ます。ロータリアンである私たちが「青少年交換」の場として教えられる、研鑽を積むことをローターアクターを通して教えてくれる機会だ～と、しみじみと思い入るものもあります。どうぞ、年に一度またそれ以上に、会員の皆様のローターアクト例会への出席をお勧めします。

幹事報告 (田中 純司 会員)

■ 報告事項（その他のロータリー関係）

①「大分南RC創立40周年記念式典」のご案内

日時：平成29年10月21日（土）

受付：13:30～

講演：14:20～「これまでの道程～大分を離れて33年、今思うこと」（仮題）

卓話予定

- 9/25 クラブフォーラム「I. M. 準備打合せ」
- 10/2 「観月例会」（於：泉里）★例会変更
- 10/9 祝日（体育の日）の為、休会
- 10/13(金) 「I. M. （インテーシティミーティング）」に例会変更
★10/16（月）→10/13（金）に変更
- 10/23 米山撰学生 馬少杰（マ シュウ チェ）さん（於：中国・女性）

[熊本グリーンRC ホームページアドレス] <http://www.kg-rc.com/>

(株)ヒト・コミュニケーションズ 代表取締役社長 安井 豊明 氏
式典：16:00～
祝宴：17:00～
場所：「オアシスタワーホテル」
登録料：会員10,000円

■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本東RC】

9月19日(火)の例会は、直前会長慰労会のため、同日19:00より料亭「田吾作」にて行います。

【熊本中央RC】

9月29日(金)の例会は、永田ガバナー公式訪問合同例会の為、9月28日(木)12:30より、ANAクラウンホテル熊本ニュースカイにて行います。

<例会取止め>

次の例会は、定款第8条第1節に基づき、例会を取りやめます。

【熊本西RC】 9月19日(火)

【熊本中央RC】 9月22日(金)

その他の報告

「新春合同例会の開催に関するご協力のお願い

熊本北RC

会長 中尾 潤一 氏、幹事 村上 芳明 氏

熊本北RCが平成30年1月5日(金)開催の「熊本市域RC新春合同例会」のホストクラブになっておりますが、会員数の急激な減少で、現在在籍会員が5名しかおりません。何かと人手不足が懸念されますので、いつも合同例会を行ったりしております、熊本グリーンRCに開催時のお手伝いをお願いしに参りました。何卒よろしくお願ひ致します。

スマイル

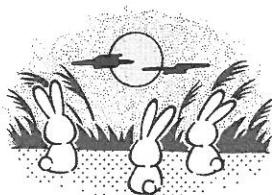
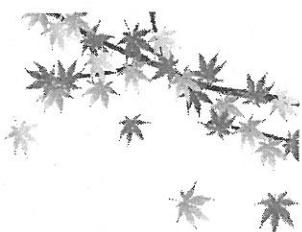
(仙波洋八クラブ管理運営委員(スマイル担当長))

- ●河野 景治 君、荒木 一之 君
- ①「本日は、熊本北RC、熊本東南RC、熊本グリーンRCごラン抱ありがとうございました。」
- ②「先週9月7日(木)は合同ガバナー公式訪問のホストクラブとして、皆様ご協力頂き、誠にありがとうございました。」
- ③「10月13日のIMも後1ヶ月で開催です。重ねて、会員の皆様のご協力をお願い致します。」
- ●中尾 潤一 君、村上 芳明 君 (熊本北RC)
- ○ 「本日は二人でお願いに参りました。よろしくお願い申し上げます。」
- ●本田 悟士 君
- ○ 「多数のビジター来訪に感謝します。また、アクトとの合同例会にスマイルします。「熊本グリーンローター・アクト今年度活動方針発表」よろしくお願いします。」
- ●栗山 義則 君、長野 義文 君、上田 觀一 君、大友 利行 君、福島 和見 君、田中 純司 君
- ○ 「来訪者の皆様、卓話のアクトの皆様、熊本北RCの中尾会長、村上幹事様ようこそお出で下さいました。大歓迎です。ゆっくりお過ごし下さいませ。」

出席報告

(栗山義則クラブ管理運営委員(出席担当長))

	会員総数	21名	出席率	
9月11日	出席免除会員数	2名	57.89%	
	計算上会員数	19名		
	出席会員数	11名		
8月28日	前回の出席会員数	12名	65.00%	
	メークアップ数	1名		
	修正出席会員数	13名		
メークアップ済み会員及びメークアップ訪問先				
・8/23 熊本東南RC 大友 君				



◆卓話

「熊本グリーンローターアクトクラブ活動計画及び会長所信表明」 会長 荒木 優祐



今期熊本グリーンの会長を務めることになりました荒木と申します。本日は会長所信表明ということで今期クラブターゲット、活動方針を発表させていただきます。

まずクラブの所信表明の前に、今期地区のクラブターゲットと熊本GLのクラブターゲットをご紹介させていただきます。

地区のターゲット

「ONE. STEP～未来への挑戦～」

地区的太田代表がローターアクトの意義を改めて問い合わせ、会員間に存在する温度差の解消を目指していく為に、モチベーションアップや皆が一体感を持ち活動していくこと、ロータリーファミリーの繋がり強化、新人入会時の管理体制強化、これまでの流れを絶やさない取り組みなどを目標に取り組んでいる状況です。

熊本GLのクラブターゲット

「NOW ~今この瞬間の輝き~」

アクトを楽しみ自分自身の成長へと繋がるよう、「今この瞬間」に一步踏み出し、何年・何十年と輝ける自分になれるよう、一緒に活動を楽しんでいきたいという意味合いがこめられています。

熊本グリーンのターゲットについて

今期熊本グリーンのターゲットは「邁進」とさせていただきました。邁進という意味は、目的に向かって突き進んでいくという意味があります。

私自身、アクトに入って5年半、初めての会長職をやらせていただくことになりました。正直にい

えば、クラブの中で責任を持つことや決めていくことに逃げていた気持ちがあったと思います。今期会長になるにあたって大事なことは何かと深く考えこんでいましたが、前年度の年次大会の中の基調講演で幸山前市長が「リーダーで大事なことは何か?」という問いかけが会場の出席者にむけてあり、「一つは決めること」、「二つ目は周りを見ること」ということをおっしゃられました。私自身その言葉を聞いたときに、「これだ」というアッという気落ちになり、今期会長としての心構えにしています。

今期クラブ内活動の方針

- ・例会をより良い内容に邁進すること
- ・地区内外の行事に積極的に参加すること
- ・熊本GL 留学生交流会のホストクラブとして大会を成功させること

例会をより良い内容に邁進することについて

今期は今まで例会場で行う内容がほとんどだったので、例会外の会場で学べるメインプログラムを今回増やしたいと思っています。今期熊本GL 内でも各クラブ10名以上がMUできるような内容を目標されており、今まで行っている例会をプラスαにして行きたいと思います。また、私の目標は例会内容と同時に会長の時間の話のまとまりが悪いので、9月の第2例会以降は会長の時間を聞きたくなる内容にすることが目標です。

地区内外の行事に積極的に参加することについて

私自身、ここ3 年ほどは急用でない限りは、地区内の行事にはほぼ参加している状況です。

私がアクトに入会して約二年間はよくわからぬこともあったのと人見知りな性格もあり、あまり地区行事に参加していない状況だったと思います。2年目になって幹事を任せられ時、地区行事を通して一期一会を強く感じました。

今期のメンバーにもクラブ内の例会だけではなく、地区内の行事である年次大会や研修会、熊本

GLの行事やアクトの森などに積極的に参加して他クラブのメンバーと交流を深め他クラブのいいところ、特色を知ってもらい合同例会またはペアクラブ例会や懇親イベントを行うきっかけが作れるようになってほしいと思っています。

熊本GL留学生交流会について

今期熊本GL留学生交流会ホストを熊本グリーンが務めることになり、現在理事メンバーと留学生実行委員長、熊本GLを交えて月に一回実行委員会を行っています。今後は、残りのメンバーも一緒に交えて議論をしていく予定です。そもそも留学生交流会は、2720地区の各ローターアクトクラブが国際奉仕を達成する為に、国際交流を目的として熊本・大分それぞれに分かれて日本で学んでいる留学生と交流し親睦を深める行事として今回で31回を迎えます。

今期熊本グループ留学生交流会の日時については、5月19日(土)に行うことになり場所は

熊本市内の体育館を使用して行う予定で調整中です。

そして、今期の留学生交流会大会テーマは「同じ釜の飯～share intimate moments with you(仮)」とさせていただきました。

英文のサブタイトルについては仮ですが、同じ時間を共有するという意味で正式に決めていきます。なぜメインテーマを「同じ釜の飯」にしたかと、今から5年前私が初のメインプログラムを担当した例会後の懇親会時にRA委員長の本田さんが、司法修習時代の話をしてくださいました。その時に学んだ仲間は弁護士、検察官、裁判官と別々の道に進んで言ったけれど同じ釜の飯を食った仲間なんだということをおっしゃられました。

意味合いは少々違うかもしれません、今回各国から日本で学ぶ留学生とそれぞれの業種に努めているクラブメンバーや学んでいる学生、それぞれ違う目的に向かって人生を歩んでいる人たちがこの交流の時間を通して同じ飯を食った仲間にな

れるようこのテーマにさせていただきました。

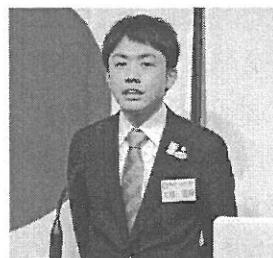
今回メインプログラムの内容としてはグリーンで以前行っておりました、キンボールというnewスポーツを行い、参加クラブメンバーや留学生と気持ちいい汗をかいた後に食事会を行い、交流を深めてアクトに入会してもらう内容にしたいと考えています。

今までの留学生交流会では大会終了後は参加してくれた留学生とアクトに結びつけることができない状況でした。また、地区の連絡協議会でも、国際奉仕の一環である国際交流の見直しとして地区内行事ではなく、任意による行事に変更するべきではないかという意見もとりださされています。今期最後の地区行事なるかも知れない留学生交流会にメンバー一丸となって成功させたいと思っています。

最後になりましたが、今期メンバー6名、9月第2例会から米山奨学生を迎えて合計7名でメンバー一丸となって「邁進」していきたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。



山下大樹直前会長



大村直暉直前幹事



島添景子新入会員



澤田裕美子幹事

4. 閉会・点鐘

*例会終了後、定期理事会開催